

# 生活に支障の出るめまい 緊急性を要するめまい

札幌宮の沢脳神経外科病院  
院長 松村 茂樹

誰にでも起こる一般的な症状の一つに「めまい」があります。めまいは、ストレスや寝不足、疲れ、かぜの症状としても生じることがあります、すべてが病的なものではありません。めまいの原因の大半は耳の病気で、ぐるぐる回るような回転性のめまいが多く、吐き気を伴うこともあります。耳が詰まったような感じや聴力低下を伴うめまい、また、耳鳴りを伴いながら何度も繰り返すめまいなど、生活に支障の出る場合には、早めに専門医を受診されることをお勧めします。

脳に原因のあるめまいは、場合によっては救急車を呼び、一刻も早く脳神経外科を受診する必要があります。緊急性を要するめまいの特徴としては、激しい頭痛、口がもつれてうまく話ができない、意識がはっきりしない、体の半身がしびれる、体が脱力するといった症状を伴うケースです。このようなめまいの時、症状が軽減するのを待っていると、命にかかわることになったり、重大な後遺症を残すことになったりする可能性があります。迷わず救急車を呼んでください。

病院を受診し、脳MRI（磁気共鳴断層画像）や脳血管MRA（磁気共鳴血管画像）検査などを行い、緊急性を要するめまいではないと診断されれば、経過をみながら安心して生活できます。多くの場合は注射や内服薬の治療で、めまいは改善していきます。



地下鉄東西線「宮の沢」駅 5番出口から徒歩4分



西区

■診療科目/  
脳神経外科・神経内科・整形外科  
糖尿病内科・リハビリテーション科

■外来診療時間/  
月～金曜 9:00～12:00・13:00～17:00 土曜 9:00～12:00

■年末年始休診日/12月30日～1月3日

24時間救急対応

脳ドックあり

明日佳グループ  
札幌宮の沢脳神経外科病院

札幌市西区西町南20-1-30（旧国道5号沿い）

☎011-664-7111